

令和7（2025）年度博物館実習実施要項

- 1 名称 令和7（2025）年度博物館実習
- 2 趣旨 大学の要請により、学芸員資格取得を目指す学生に対し、資格認定のために受講が必要とされている「博物館実習」を実施する。
- 3 日時 令和7（2025）年7月29日（火）-8月2日（土） 予定
各日 9:00-17:00（12:00-13:00 は休憩） （計5日間/35時間）

4 会場 北海道立函館美術館

5 実習内容

- ・美術館の活動および展覧会企画に関する講義
- ・当館内施設見学、展覧会鑑賞
- ・作品の収集保存、教育普及活動等に関する講義と実践
- ・作品取り扱い実習
- ・教育普及活動の実施補助
- ・資料整理実施
- ・他館見学

なお、詳細スケジュールは調整の上、別途作成する。

評価は、実習の参加状況および事後提出レポートによる。

レポート課題：

「実習期間中に見学した博物館、資料館等施設の展示について、博物館学的視点から論ぜよ。」（1,200字程度）

6 その他

- （1）実習生の入退館は職員通用口を利用し、実習中は名札を着用する。
- （2）実習生は、実習期間中、常設展および特別展を見学できるものとする（展示室受付にて名札を提示）。
- （3）実習生本人または大学にて、傷害保険に加入する。
- （4）実習に関わる費用は徴収しない。

令和7（2025）年度博物館実習応募要領

1 応募資格

- (1) 学芸員資格取得に必要な実習以外の単位を取得済みか、当該年度中に取得見込みである大学3、4年生および卒業生またはそれらに相当する者。
- (2) 北海道立函館美術館の活動方針と実際の活動内容に関心をもち、特に当館での実習を希望する者。
- (3) 函館市内または近隣に、実家など通勤の拠点を有する者。

2 実施期間 令和7（2025）年7月29日(火)－8月2日（土） 予定

各日 9:00－17:00（12:00－13:00 は休憩） （計5日間/35時間）

3 受け入れ人数 2名程度

4 選考方法

レポート選考とする。

- ・課題：「北海道立函館美術館で実習を受ける目的を、当館の活動内容をふまえて記述せよ」（1,200字程度）

※当館の活動内容については、これまで当館を利用した経験や年間カレンダー、ホームページに基づいて記述すること

- ・提出方法：大学を通じて提出。

レポートと「北海道立函館美術館 博物館実習（館園実習）申込書」を郵送もしくはファイルを添付した電子メール送信のこと。

- ・提出期限：令和7（2025）年6月6日（金）17:00 当館必着。
- ・選考結果：令和7（2025）年6月17日（火）頃までに大学に通知する。

5 実習内容

美術館の活動に関する講義と実習／教育普及活動の実習補助／作品取り扱いの実践／資料整理

6 連絡先

北海道立函館美術館 学芸課

〒040-0001 函館市五稜郭町 37 番地 6 号

電話 0138-56-6311 メール hakobi.11@pref.hokkaido.lg.jp

担当：高橋／大下

北海道立函館美術館 博物館実習（館園実習） 申込書

【令和7年度】

令和 年 月 日

フリガナ				[写 真]
氏 名				
生年月日	年	月	日 生 (満 歳)	
現住所	〒			
	電話			
メールアドレス				
実習中の滞在先	〒			
	電話			

現在の所属先 [大学名・学部学科名・専攻名、学年など]			
学芸員資格 関係科目 単位取得状況 [取得済・取得予定のどちらかに○をつけてください]			
生涯学習概論	取得済・取得予定	博物館資料保存論	取得済・取得予定
博物館概論	取得済・取得予定	博物館展示論	取得済・取得予定
博物館経営論	取得済・取得予定	博物館教育論	取得済・取得予定
博物館資料論	取得済・取得予定	博物館情報・メディア論	取得済・取得予定

学 歴 [高等学校卒業から]・職 歴 [美術館・博物館での研修・ボランティアなど、実習時の参考となるもの]	
年	月

本申込書に、レポート（A4判横書、1200文字程度、用紙自由）を添えてお申込みください。